

中国最新事情と中国特許実務

～ 知財訴訟年間8万7千件、
中国における知財対策を徹底解説 ～

日時
平成 25年 6月 26日 (水)
10時～16時10分 (開場9時30分)

「どうして、この請求項で当社製品が侵害となるのか?」、「なぜ当社まで侵害として訴えられなければならないのか?」、「この特許は無効のはずだ」、「先使用权を主張できるはずだ」……日本企業の対策が十分でなかったために特許、実用新案で中国企業に訴えられる事件が増加しています。また日本企業の中国進出増加に伴い職務発明に関する紛争も増加しています。セミナーでは実際の訴訟事件を取り上げ、問題点と有効な事前対策を技術者・特許担当者の方に分かり易く解説します。

また中国での権利化手続についても出願、中間処理、審判から審決取り消し訴訟まで日本との相違点を中心に注意点を解説すると共に、改正専利法案、職務発明条例案、審査指南案を含む最新の改正動向・注意点を解説します。

日本弁理士会会員の皆様へ

(一財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。
この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。
この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師: 河野特許事務所 東京サテライト 所長・弁理士 **河野 英仁氏**

参加料: 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

場所:

銀座会議室(三丁目)6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口
より徒歩約2分)

1. 中国特許最新動向・敗訴事例でみる中国特許訴訟の怖さ
2. 中国特許の基礎と中国での権利化のポイント
3. 中国権利化手続き上の注意点 日本との相違点をしっかりマスターする
4. 中国審判、審決取り消し訴訟の解説
5. 中国特許紛争を未然に防止するための備えとは
6. 中国特許の調査方法・最新調査ツールの紹介
7. 競合他社の実用新型特許対策 低コストでの対処法
8. 実例で学ぶ中国における先使用权
9. 中国開発拠点、工場で発明が生まれた場合の取り扱い 報酬額を巡る紛争の増加
10. 法改正案、審査指南改訂案のポイント
11. 事例で学ぶ競合他社特許の分析手法 均等論、
禁反言、間接侵害、機能的クレーム、プロダクトバイプロセスクレーム
12. 質疑応答

最新のセミナー情報をご覧になれます

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

「中国最新事情と中国特許実務」参加申込書 (H25. 6. 26開催)

ご所属名	電話
	F A X
	E-mail
ご住所 〒	
参加者	
お名前	部署名
お名前	部署名
お名前	部署名
備考欄	
申込先	FAX : 03-3535-4884 E-mail : seminar@chosakai.or.jp
	一般財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881